

公 示 用

令 和 6 年 度

設 計 書

役務名 茨戸水再生プラザ汚泥圧送管ピグ洗浄業務

令和6年6月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1)業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2)公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3)提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4)閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口へ提出してください。
- (5)データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T、茨戸T 西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部
創成川水処理センター

役務名 茨戸水再生プラザ汚泥圧送管ピグ洗浄業務

一金 内訳	{	業務委託費	円
		業務価格	円
		消費税等相当額	円

業 務 説 明

1 業務の概要

茨戸水再生プラザ汚泥圧送管は、茨戸水再生プラザと西部スラッジセンターを結ぶ常用ルートとして運用しているが、近年、スケールの付着による汚泥流量が低下傾向にある。このため、令和3年度に埋設部分の高圧洗浄を実施したが、共同構内に敷設されている区間については、作業環境上、高圧洗浄車等が配置できないことから、洗浄が未実施となっていた。

本業務は、ピグ洗浄により未実施区間の清掃を実施し、汚泥圧送管の送泥能力の回復を図るものである。

- ・茨戸水再生プラザ汚泥圧送管（管理番号No. 89管理人孔）～西部スラッジセンター（約1.0km） 1式

2 履行期間 契約締結日から 令和7年1月31日まで

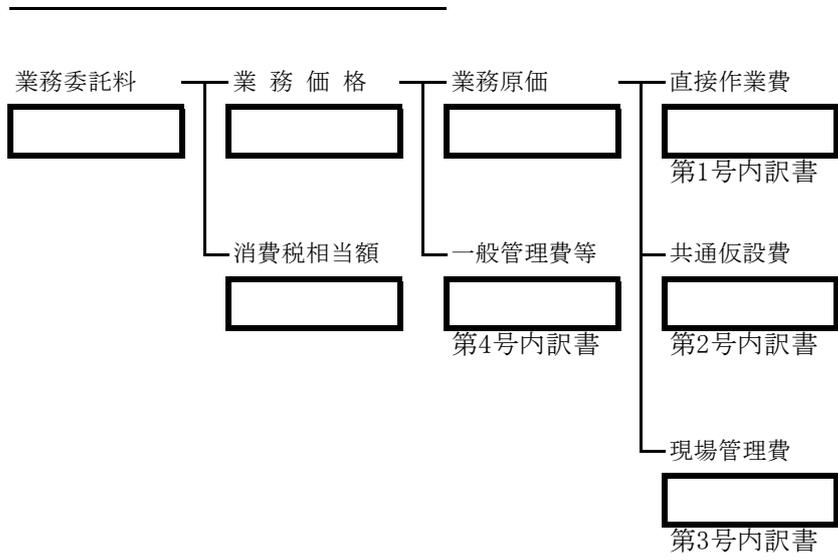
令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

3 仕様書 別添共通仕様書及び特記仕様書による。

別添仕様書による。

業務委託費総括表

[役務名] 茨戸水再生プラザ汚泥圧送管ピグ洗浄業務



第 1 号 直接作業費 内訳書

円也 (原)
 一金 _____ 円也 (設変)

訳

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
ピグ洗浄業務作業費		式	1			
給水車運転工		日	3			第1号代価書
安全対策費		日	3			第2号代価書
計						
再計						

第 2 号 共通仮設費内訳書		
名 称	積 算 計 算	金 額
共通仮設費	共通仮設費率＝	
	＝	
	＝ %	
	共通仮設費＝直接作業費×（共通仮設費率×0.5）	
	＝	
	＝ 円	
	合計 円	
	再計 円	

第4号 一般管理費等内訳書

名 称	積 算 計 算	金 額
一般管理費等	一般管理費等率＝	
	＝	
	＝ %	
	一般管理費等＝業務原価×一般管理費等率	
	＝	
	＝ 円	

第1号

代 価 書

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
給水車運転工	(1台/日)					
軽 油	1台分	リットル	29.4			
機械損料		時間	6.0			
運転手(一般)		人	1.0			
計						
再計						

第2号

代 価 書

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
安全対策費	(2人/日)					
交通誘導警備員B		人	2.0			
計						
再計						